

平成29年度



赤木小だより

平成29年 9月 1日 No.17 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』
 あ 明るいあいさつをする子ども
 か 考えをもって学び合う子ども
 ぎ 気持ちよく運動する子ども

支えあい、学びあい、高めあいが見られます！

2学期は、「あいうえおの子ども」に磨きをかけることと、「3つのあいのできる子ども」になることをめざしています。

さっそく、「3つのあい」が表れた場面に出会うことができ、とても嬉しく思っています。

赤木の子どもたちは、他人任せでなく「自分の問題」として考え、自分から進んで実行できる子どもになりつつあります。また、共に歩むことの楽しさも味わえるようになってきました。

授業研究では、学び合い・高め合いが見られました

8月29日（火）に行われた2年2組の算数「ひっ算の仕方を考えよう」の全体研究会では、2けた+2けた（繰り上がりあり）のひっ算のしかたの意味を、友だちと確認したり、話し合ったりしながら自信を持って説明する姿が見られ感心しました。わかる楽しさ、説明する楽しさを味わっています。



繰り上がりが
一の位も十の位にもあるなあ！

算数ことばをつかって
どう説明しようかなあ？



水泳記録会では、支え合い・高め合いが見られました

8月30日（水）に行われた5・6年生の水泳記録会では、はじめて25mを泳げた友だちへの称賛の拍手、自分のことのように喜ぶ姿、声を枯らすほどの懸命な応援には、仲間を思い、支え合う姿が見られました。また、自分への挑戦、友だちへのライバル意識も伝わり、互いに高め合う姿も伺うことができました。



ベストを尽くす記録会にしましょう！



自分のことのように懸命に応援し喜び合う子どもたち

ライバル心を燃やしベストタイムをめざすなど互いに高め合う子どもたち



トヨタ体験学習では、目を輝かせ学び合う姿が見られました

8月31日（木）に開催された4年生のトヨタ体験学習では、空気エンジンカーを使って「空気の性質」を興味深く学びながら「パワー」と「コントロール」について仮説実験を行いました。グループごとに思い通りにコントロールできる空気エンジンカーを開発担当者になったつもりで仮説検証する授業は楽しかったです。2時間目は本物の車を使ったパワーとコントロールの実体験でした。パワーをコントロールすることは大変なことです。



なぜ、どうして？が思考の始まりです！

